

法政大学版YouTube Open Academic Tube (OATube)

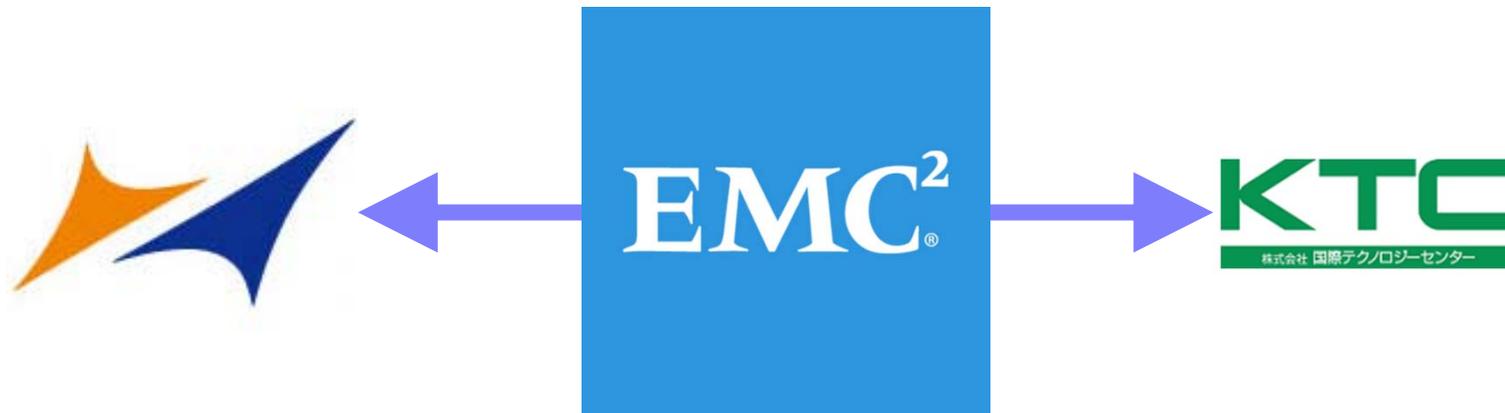
2016年 3月 10日

情報メディア教育研究センター
常盤 祐司
yuji.tokiwa.dc@hosei.ac.jp

Agenda

- Motivation
- ビデオ活用授業の現状、課題、トレンド
- 要件定義
- システム概要
- 今後の展開
- Demo

Motivation

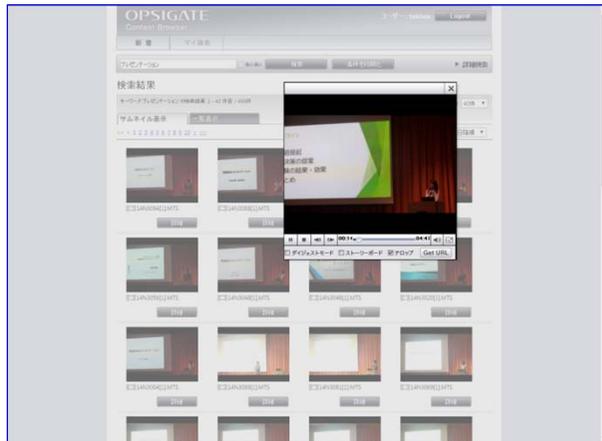


2014年9月24日

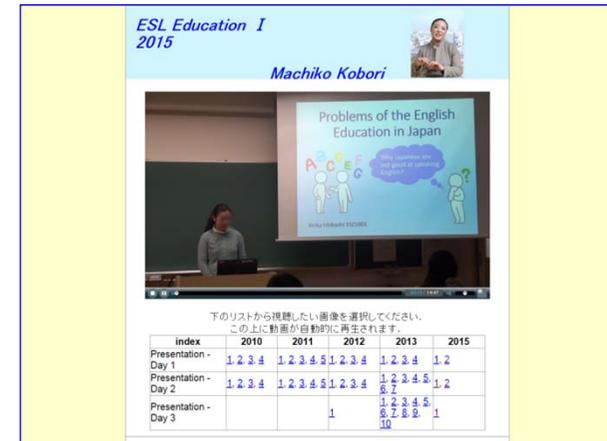
ビデオコンテンツ利用状況

適用	ビデオのユースケース	記録時間	利用方法の特長	システム	Viewer
デザイン工学部 ・プレゼンテーション技術	プレゼンテーションを行う学生を一人ひとり撮影し、主としてPhysical Message を評価するためにビデオに記録する。	3~6分/人	<ul style="list-style-type: none"> 科目を履修する学生のみが視聴する。 撮影後速やかに視聴できるようにする。 フィジカルメッセージを数値化する研究にも利用した実績がある。(アイコンタクトなどが観察できる。) 	SONY OPSIGATE	OPSIGATE 付属Viewer
GIS ・ESL Education I, II, III	グループでプレゼンテーションをする学生たちを撮影し、英語で教える教員を目指す学生の教え方を評価するためにビデオに記録する。	数分 ~ 1時間	<ul style="list-style-type: none"> 科目を履修する学生のみが視聴する。 前年度までのビデオも視聴できる。 様々な方法で教えるため固定カメラでは十分な撮影ができない。 	Adobe Media Server	flowplayer を埋め込んだ Webページ
文学部 ・演習II	授業時間内では教えられない内容を事前にビデオ教材として制作し、予習教材として学生に公開する。(反転学習)	10~20分	<ul style="list-style-type: none"> 科目を履修する学生のみが視聴する。 学生の学習ログを蓄積し、Learning Analyticsに供する。 収録したビデオを順次公開する。 	Adobe Media Server	FLV Playback
情報メディア教育研究センター ・e-Learningコンテンツ	学会出張などで講義ができない回の授業を自習形式で代行する。	40分	<ul style="list-style-type: none"> 科目を履修する学生のみが視聴する。 授業支援システム教材にURLリンクを設定する。 	Presener HTTP サーバ	Adobe Presenterで提供されるFlush Player
キャリアデザイン学部 ・キャリア・デザイン学入門	Digital Story Tellingチュートリアル教材として利用する。	DSTは 1~10分	<ul style="list-style-type: none"> 入学したばかりの学生が対象となる。 300人を越える大規模講義となる。 eポートフォリオシステムのMaharaを併用する。(投稿されたビデオを相互評価する) 	Mahara	マルチ デバイス
HURN ・研究所ネットワーク	シンポジウムなどをビデオで記録し、講演のハイライトをWebで公開する。すべての講演を公開することがある。	2~5分 もしくは 1時間程度	<ul style="list-style-type: none"> 一般公開される。 シンポジウムWebページにビデオがレイアウトされる。 保存版DVD制作を研究センターから依頼されることがある。 ビデオアーカイブズとして意義がある。 	Adobe Media Server	HTML5 Player, StrobMediaPlayback
FD-Handbook ・イベントページ	FD推進センターで行われるイベントを撮影し、Webサイトで公開する。	2~5分	同上	YouTube	WordPress iframe埋め込みコード

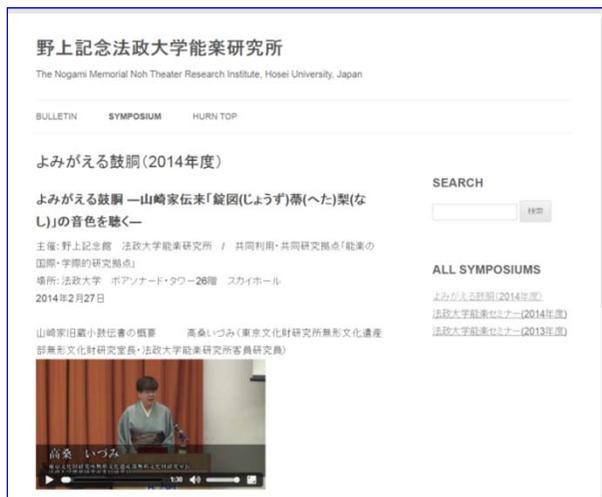
課題 - システム管理



SONY OPSIGATE



HTML/PHP + AMS



WordPress + AMS



WordPress + YouTube

課題 – Flush Player

ESL Education I 2015

Machiko Kobori



下のリストから視聴したい画像を選択してください。
 この上に動画が自動的に再生されます。

index	2010	2011	2012	2013	2015
Presentation - Day 1	1 2 3 4	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2
Presentation - Day 2	1 2 3 4	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7	1 2
Presentation - Day 3			1	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1

PCによる表示

docomo 10:22 100%

w4.media.hosei.ac.jp

ESL Education I 2015

Machiko Kobori

Flash version 9.0 or greater is required
 You have no flash plugin installed
 Download latest version from [here](#)

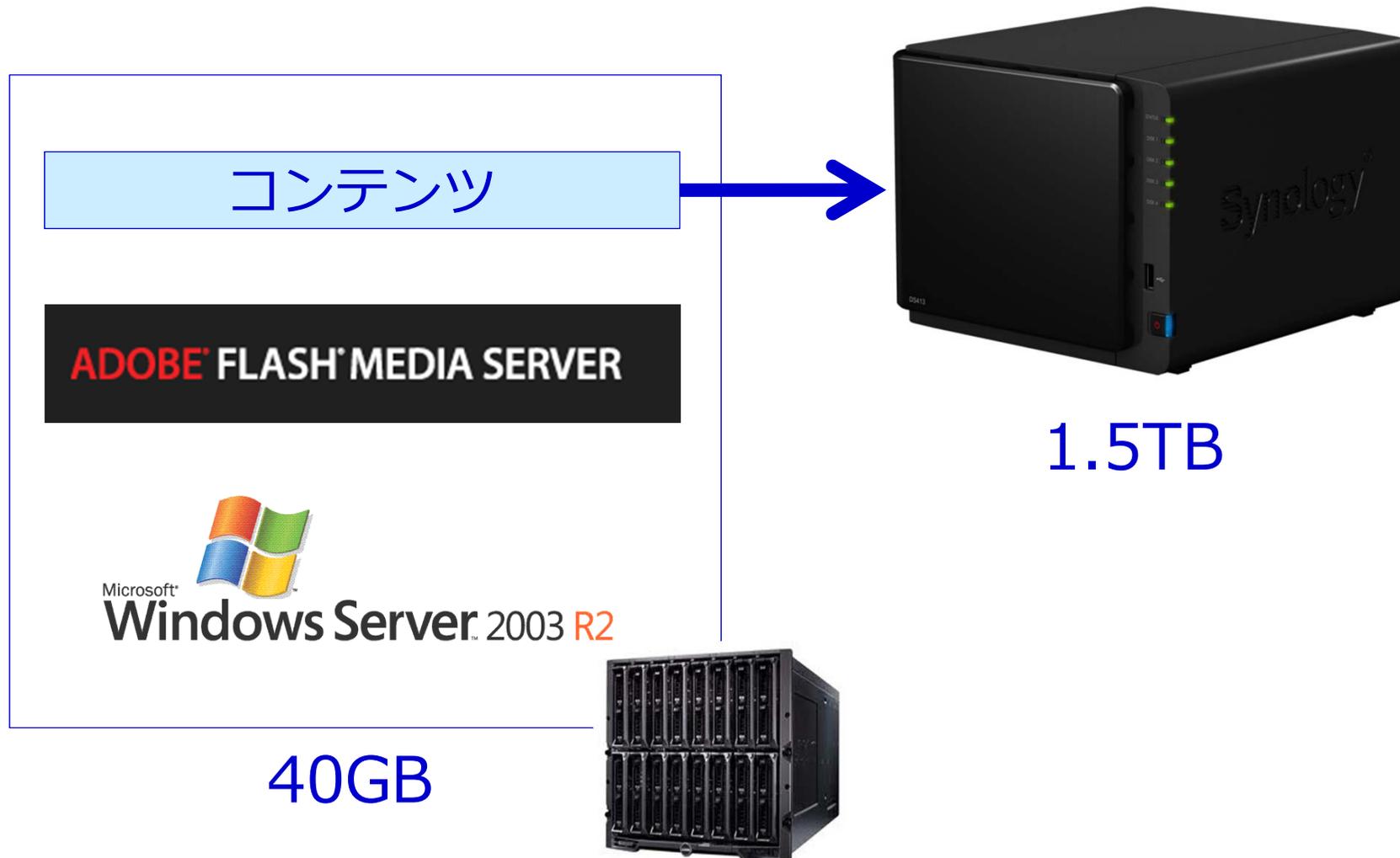
下のリストから視聴したい画像を選択してください。
 この上に動画が自動的に再生されます。

index	2010	2011	2012	2013	2015
Presentation - Day 1	1 2 3 4	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2
Presentation - Day 2	1 2 3 4	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7	1 2
Presentation - Day 3			1	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	1

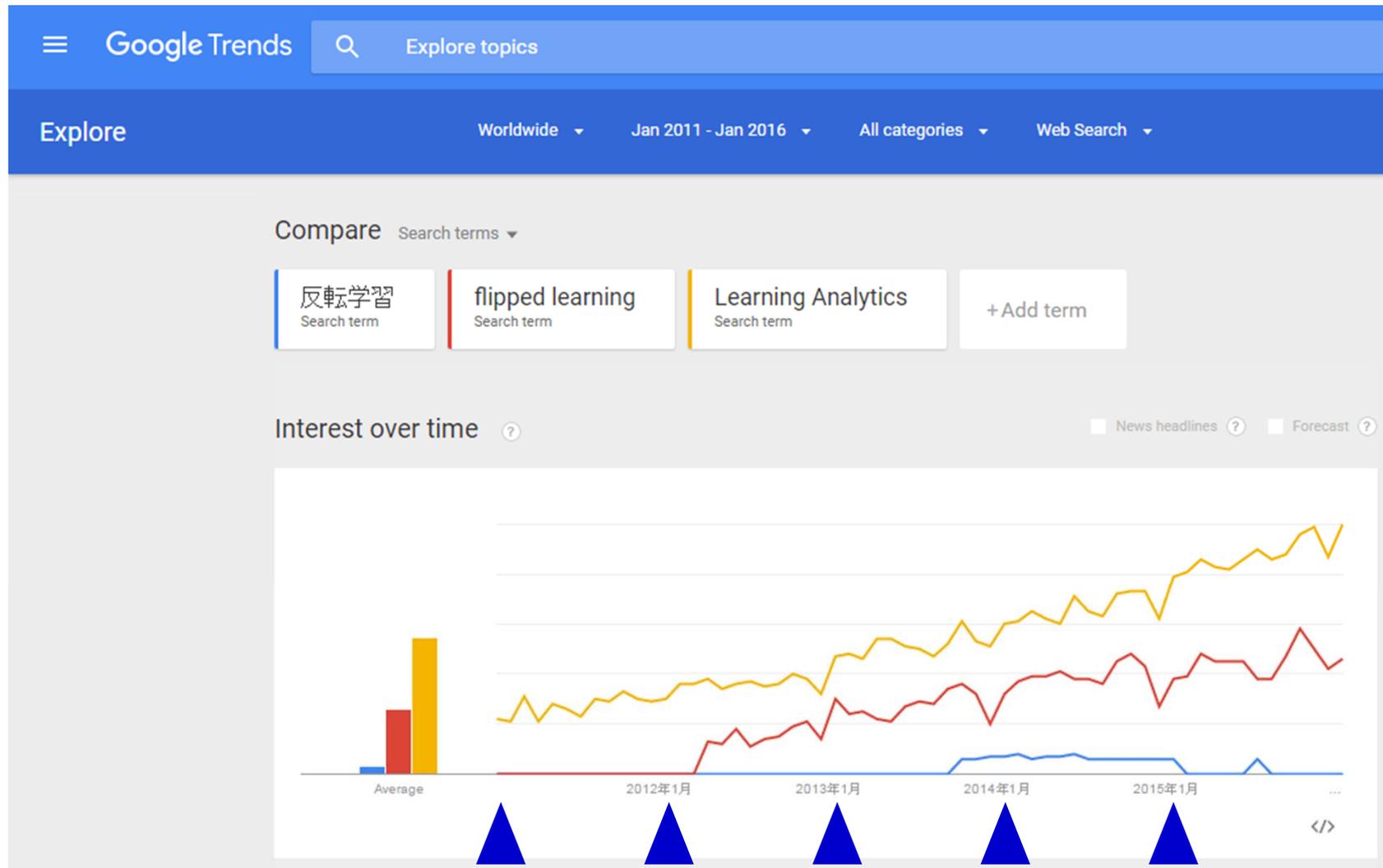
CMS 情報メディア教育研究センター
 Research Center for Computing and Multimedia Studies
 © 2010 All Rights reserved

iPhone6による表示

課題 - ディスク容量



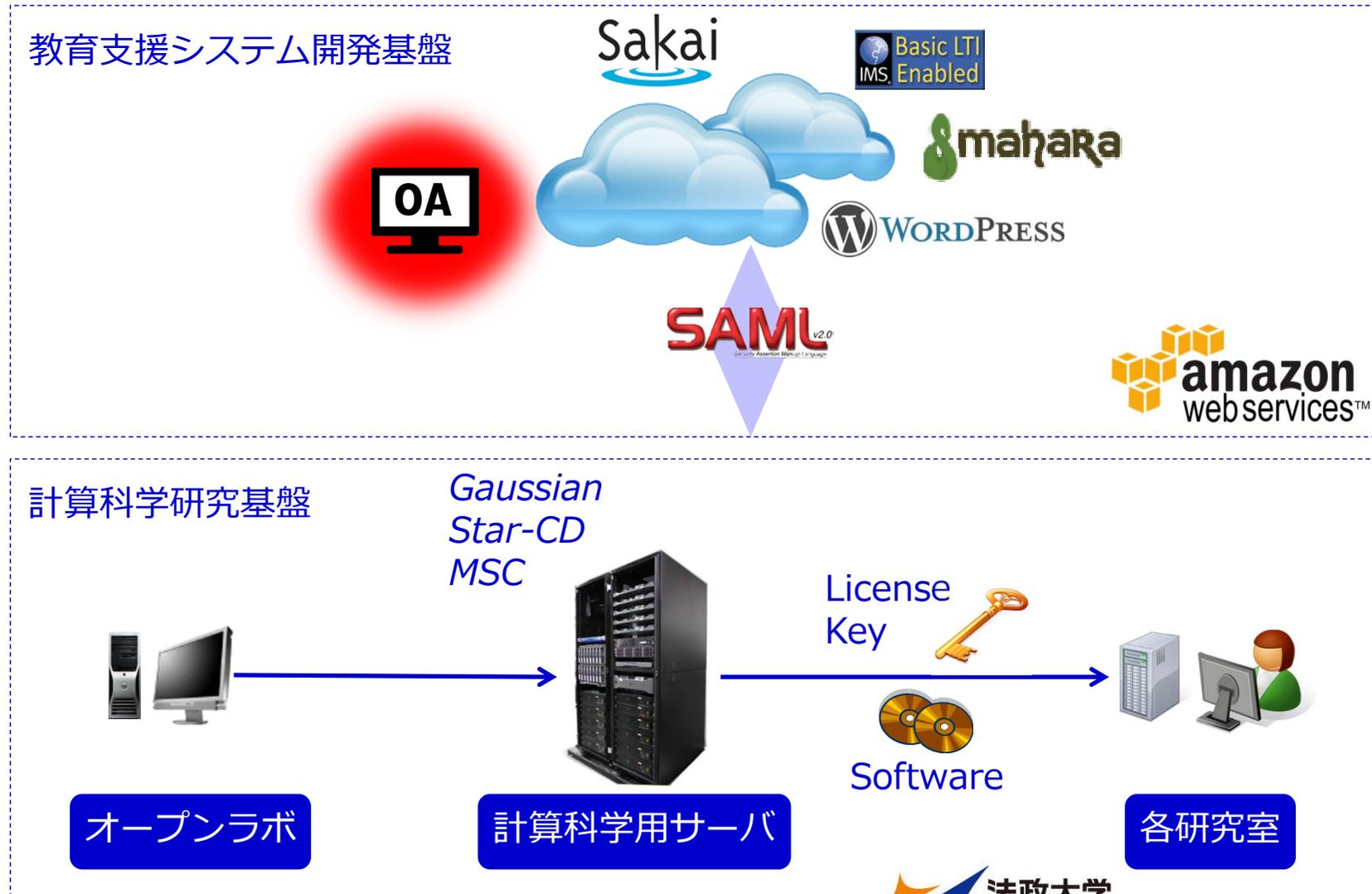
トレンド - 反転学習およびLearning Analytics



2011/1 2012/1 2013/1 2014/1 2015/1

lab2016調達

研究に最適化したIT基盤環境の提供



要求獲得と要件定義(抜粋)

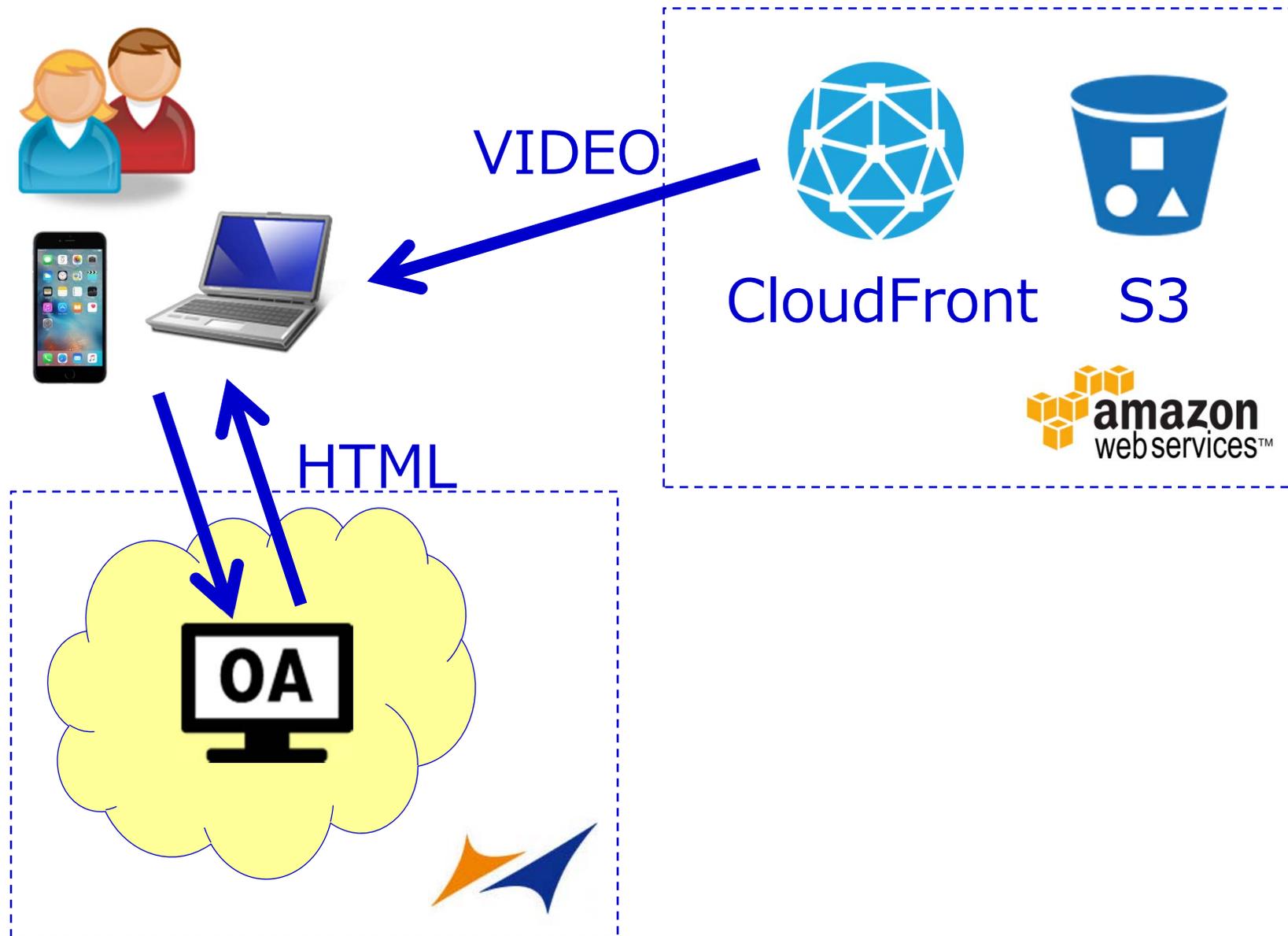
No	要求	要件			共通要件	備考
		学生	教員	管理者		
1	科目を履修する学生のみ公開したい。	今年度授業一覧から授業を選択できる。	公開年度を設定できる。 学生証番号で学生を登録、削除できる。	科目コード、授業名、年度属性を持つ授業を設定できる。	授業支援システムをコンシューマとLTI対応を考慮することにより授業支援システムにて提供されている機能の開発を削減できる。	科目コードは毎年同じコードであり年度属性は含まれない。
2	撮影後すぐに公開したい。	PCおよびモバイル端末からビデオファイルをアップロードできる。 アップロードされたビデオはサムネイルイメージを付して、一覧できる アップロードにはタイトル、授業、年度を設定する。1科目履修の場合は確定値、それ以上はプロダウンで選択する。年度は投稿時の年度をデフォルトとし、過年度を選択できる。 アップロードできるビデオファイルサイズ上限値(MB)を授業ごとに設定できる。(教員のみ)	デフォルトで設定されたシステム設定をWeb画面で編集できる。		アップロードするビデオのファイル拡張子を登録、削除できる。デフォルトはシステム設定ファイルから読み出す。 アップロードできるビデオファイルサイズ上限値(MB)をシステム設定ファイルから読み出す。	
3	目線を判別したい。	虫眼鏡ツールが利用できる。 (PCのみ)				
以下続く						

主要要件

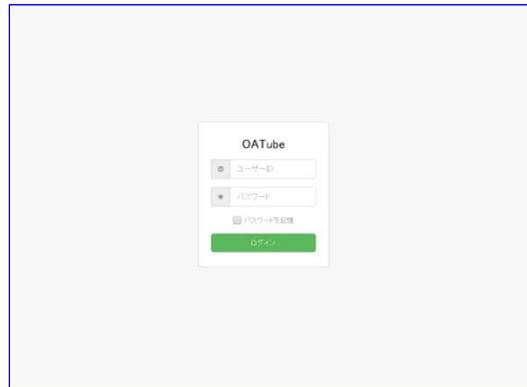
分類	機能	仕様
教育用機能	ロール	教員、学生、管理者
	公開対象	過年度を含む授業コンテンツ
	公開範囲	科目、学内、学外、カスタム
	学生参加	相互評価機能
	学習ログ	ユーザ単位で取得 (、IMS Caliper対応)
基本機能	表示方式	専用Viewerおよびembedded URL
	画像属性	撮影日時、長さ、メディア形式、説明
	国際化対応	英語および日本語
	認証	ldap、ローカル、SAML
	システム連携	(LTIで授業支援システムと連携)
ユーザ側基盤	端末	PC、Android、iPhone
	アプリ	Webブラウザ、AndroidおよびiOS用アプリ
サーバ側基盤	フロントエンド	On Premise (または Amazon EC2)
	動画配信	Amazon CloudFront
	コンテンツ蓄積	Amazon S3

* : 2016年度対応予定

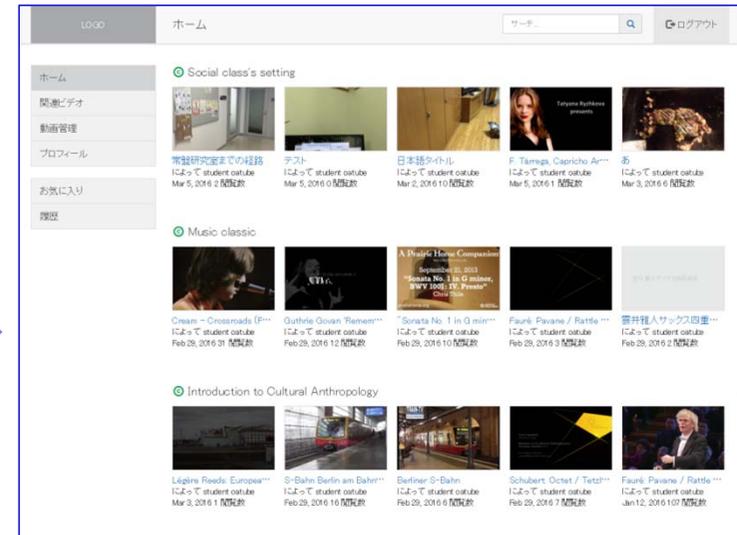
システム概要



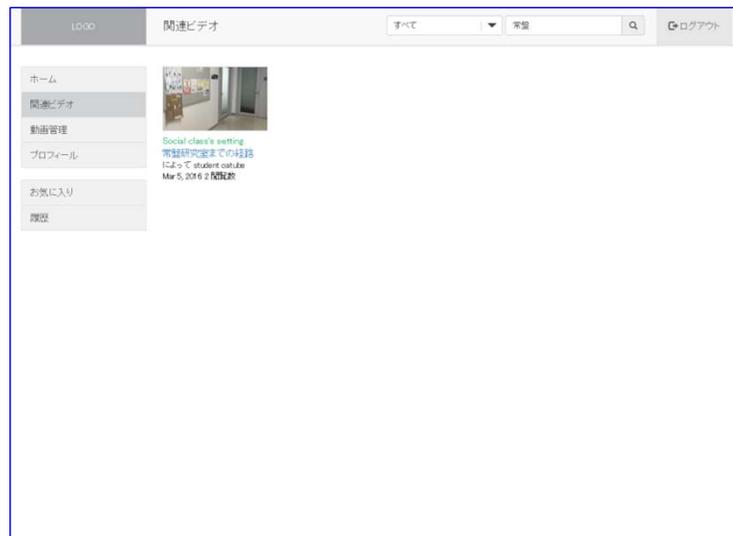
PC版



Login画面



ホーム画面

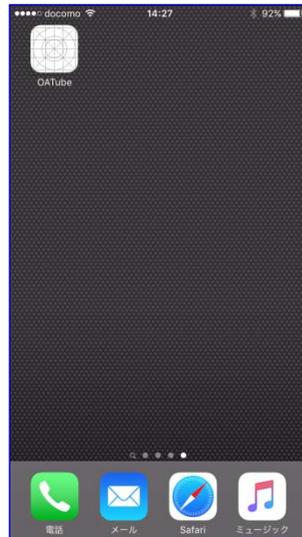


検索画面

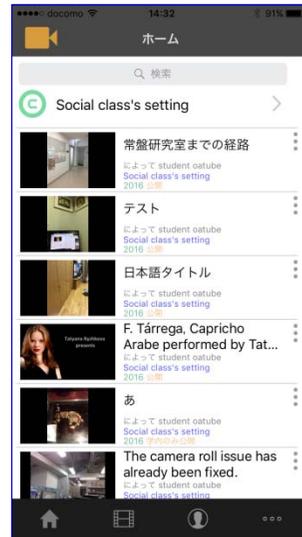


コメント入力画面

iPhone版



Login画面



ホーム画面



検索入力



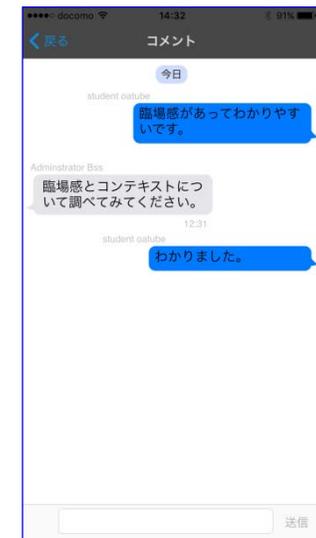
検索結果表示



視聴

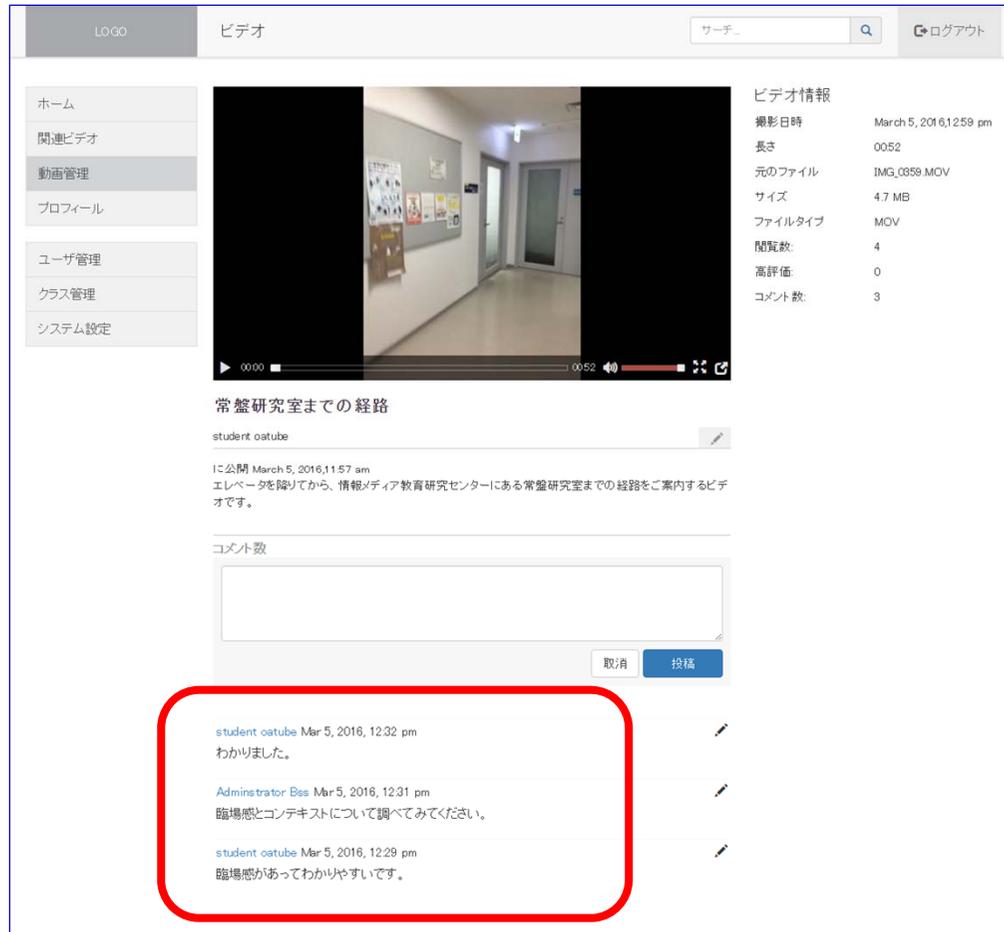


コメント入力

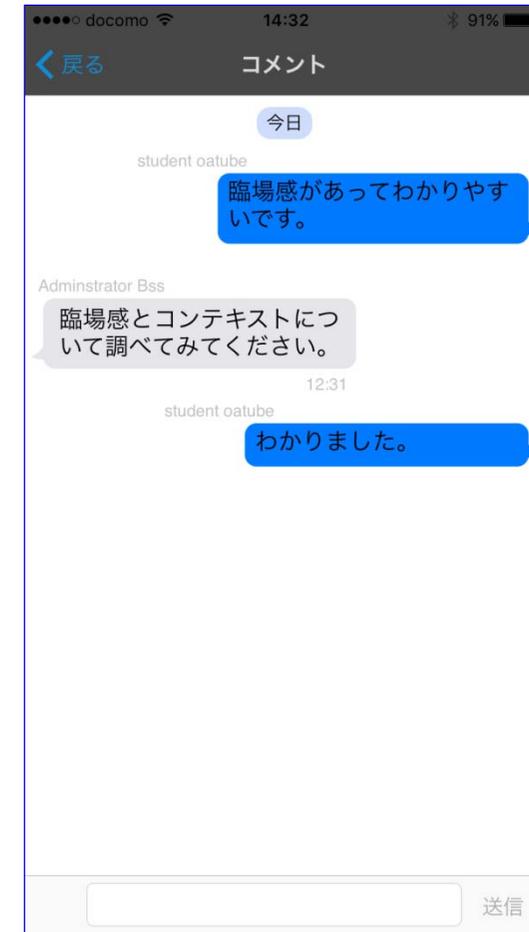


コメント確認

コメントの表示比較



PC



iPhone6

学内展開案

- 2016年度春学期

既存のビデオ活用授業に適用

- 2016年度秋学期

+限定的な教員にて試用

- 2017年度

全学展開

ビデオ利用授業への適用

適用	ビデオのユースケース	記録時間	システム	OATubeへの移行
デザイン工学部 ・プレゼンテーション技術	プレゼンテーションを行う学生を一人ひとり撮影し、主としてPhysical Messageを評価するためにビデオに記録する。	3～6分/人	SONY OPSIGATE	○
GIS ・ESL Education I, II, III	グループでプレゼンテーションをする学生たちを撮影し、英語で教える教員を目指す学生の教え方を評価するためにビデオに記録する。	数分 ～ 1時間	Adobe Media Server	○ (Embed)
文学部 ・演習II	授業時間内では教えられない内容を事前にビデオ教材として制作し、予習教材として学生に公開する。(反転学習)	10～20分	Adobe Media Server	○
情報メディア教育研究センター ・e-Learningコンテンツ	学会出張などで講義ができない回の授業を自習形式で代行する。	40分	Presenter HTTP サーバ	-
キャリアデザイン学部 ・キャリア・デザイン学入門	Digital Story Tellingチュートリアル教材として利用する。	DSTは 1～10分	Mahara	○
HURN ・研究所ネットワーク	シンポジウムなどをビデオで記録し、講演のハイライトをWebで公開する。すべての講演を公開することがある。	2～5分 もしくは 1時間程度	Adobe Media Server	○ (Embed)
FD-Handbook ・イベントページ	FD推進センターで行われるイベントを撮影し、Webサイトで公開する。	2～5分	YouTube	○ (Embed)

OATubeの展開

オープンソース化、サービス化などの
ビジネスモデルについては
現時点では未定

